

# 公表用資料

【様式1-1】

# 普代村 橋梁長寿命化修繕計画

令和3年 3月

普代村 建設水産課

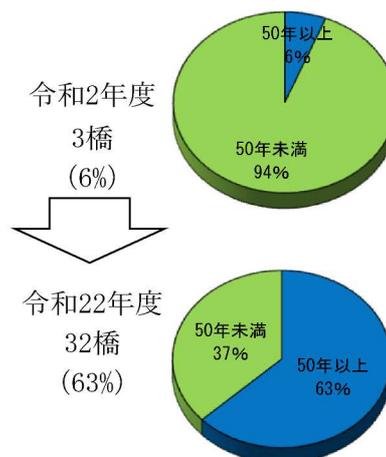
## 1. 長寿命化修繕計画の目的

### 1) 背景

普代村が管理する橋梁は、令和2年度現在で51橋架設されている。

このうち、建設後50年を経過する橋梁は、全体の6%を占めており、20年後の令和22年には、63%程度に増加する。

これらの高齢化を迎える橋梁に対して、従来の事後保全型の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕や架け替えに要する費用が増大となることが懸念される。



### 2) 目的

このような背景から、より計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくための取り組みが不可欠となる。

コスト縮減のためには、従来の事後保全型から、「損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う」予防保全型へ転換を図り、橋梁の寿命を延ばす必要がある。

そこで普代村では、将来的な財政負担の低減および道路交通の安全性の確保を図るために、橋梁長寿命化修繕計画を策定する。

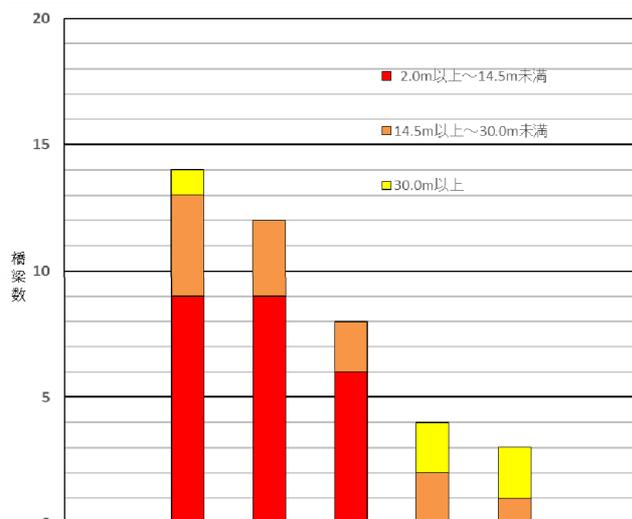
## 2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

	村道 1級	村道 2級	村道 その他	合計
全管理橋梁数	11	17	23	51
うち計画の対象橋梁数	10	17	14	41
うちこれまでの計画策定橋梁数	0	0	0	0
うち令和2年度計画策定橋梁数	10	17	14	41

長寿命化修繕計画の対象：

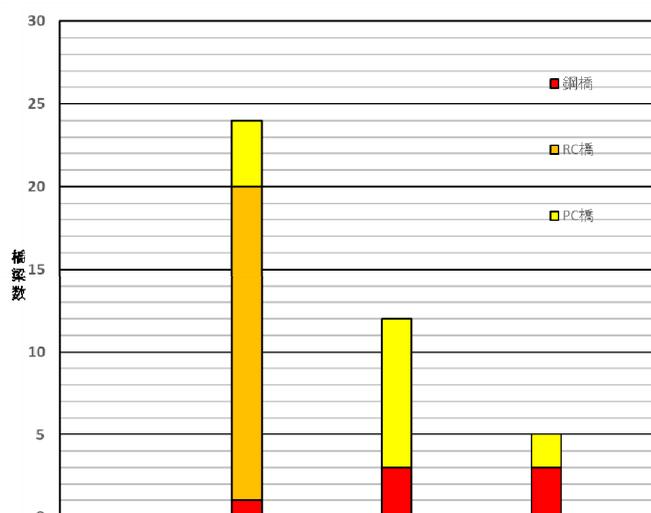
・全管理橋梁51橋のうち、10橋は令和元年の災害や現在補修工事中により定期点検を実施できなかったため計画対象外とする。今後順次、定期点検実施後に計画を策定する。

架設年別グラフ



橋長	1970	1980	1990	2000	2010
2.0m以上～14.5m未満	9	9	6	0	0
14.5m以上～30.0m未満	4	3	2	2	1
30.0m以上	1	0	0	2	2
合計	14	12	8	4	3

橋種別グラフ



橋種	2.0m以上～14.5m未満	14.5m以上～30.0m未満	30.0m以上～
鋼橋	1	3	3
RC橋	19	0	0
PC橋	4	9	2
合計	24	12	5

### 3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

#### 1) 健全度の把握の基本的方針

定期点検（5年に1回）や日常的な維持管理によって得られた結果に基づき、橋梁の損傷を早期に発見するとともに健全度の把握に努める。また、点検に際しては「軽微な損傷」や「点検対象部材で補修が必要と判断される損傷」についても記録（損傷図、写真等）を保存する。

#### 2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁を良好な状態に保つため、定期パトロールや維持修繕などの実施に努める。定期点検の間も目視（可能な範囲で近接）による状況の確認を行う。維持修繕は橋梁の長寿命化につながるため路面清掃、排水施設及び橋座の土砂撤去、小規模な変形・欠損箇所の補修などの実施に努める。

### 4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

普代村が管理する橋梁の中で、架設後30年以上経過した橋梁は全体の約63%を占めているため、近い将来一斉に架替時期を迎えることが予想される。したがって、計画的かつ予防的な修繕対策の実施へと転換を図り、橋梁の寿命を100年間とすることを目標とし、修繕及び架替えに要するコストを縮減する。

さらに、補修工法についても新技術の活用を検討し、新技術の活用促進に務める。

【様式1-2】

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期

(詳細検討の結果, 変更する場合がある)

凡例:   点検を実施すべき時期を示す。

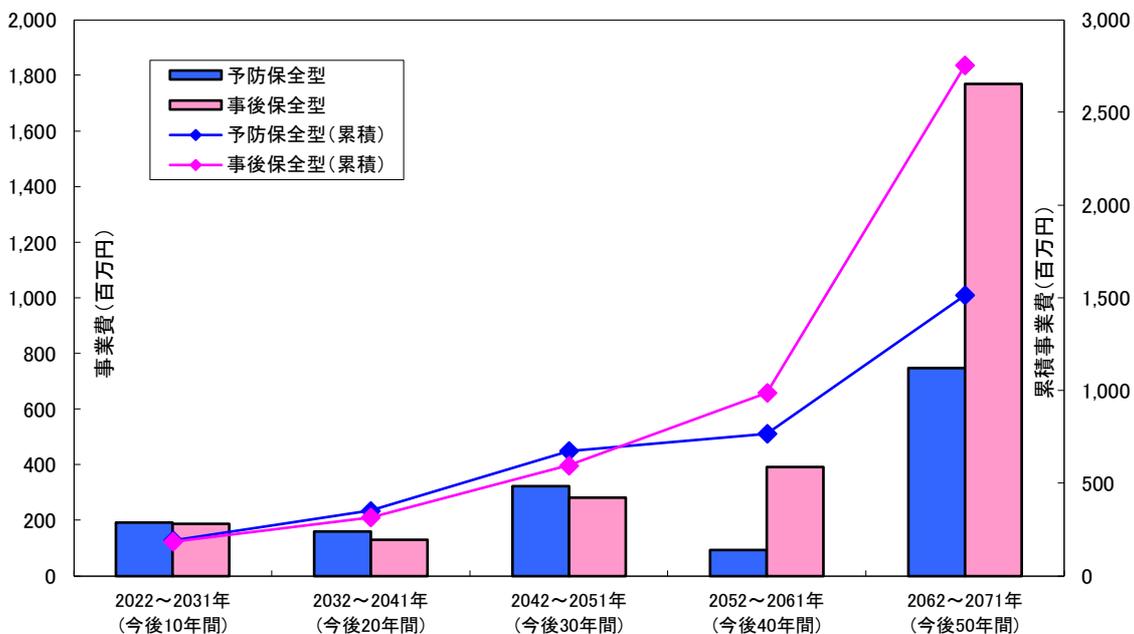
凡例:  $\longleftrightarrow$  対策を実施すべき時期を示す。

橋梁名	路線等級	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	対策の内容・時期													
							2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031				
芦生大橋	1級	白井・萩牛線	26.5	2009	11	2020	$\longleftrightarrow$													
鳥居2号橋	1級	普代鳥居線	3.3	1991	29	2020		$\longleftrightarrow$												
鳥居1号橋	1級	普代鳥居線	3.0	1991	29	2020		$\longleftrightarrow$												
力持浜橋	2級	力持港線	5.6	1978	42	2020		$\longleftrightarrow$												
白井沢2号橋	2級	白井港線	4.0	1983	37	2020		$\longleftrightarrow$												
北の股1号橋	その他	北の股1号線	15.0	1981	39	2020		$\longleftrightarrow$												
下川原橋	1級	白井・萩牛線	48.0	2009	11	2020			$\longleftrightarrow$											
沢山歩道橋	1級	普代駅前一号線	40.9	1971	49	2020			$\longleftrightarrow$											
銅屋橋	1級	普代港線	17.0	1974	46	2020			$\longleftrightarrow$											
沢山橋	1級	普代駅前一号線	42.9	2018	2	2020			$\longleftrightarrow$											
沢1号橋	2級	沢港線	8.4	1972	48	2020				$\longleftrightarrow$										
茂市北1号橋	2級	茂市北ノ股線	4.0	1977	43	2020				$\longleftrightarrow$										
茂市北3号橋	2級	茂市北ノ股線	4.5	1977	43	2020				$\longleftrightarrow$										
沢浜橋	2級	沢港線	8.4	1972	48	2020					$\longleftrightarrow$									
滝ノ沢橋	その他	滝ノ沢線	4.9	1977	43	2020						$\longleftrightarrow$								
沢2号橋	その他	堀内中央線	7.3	1982	38	2020						$\longleftrightarrow$								
萩牛2号橋	その他	萩牛2号線	2.1	1980	40	2020							$\longleftrightarrow$							
萩牛3号橋	その他	萩牛2号線	2.1	1980	40	2020								$\longleftrightarrow$						
萩牛4号橋	その他	萩牛1号線	2.4	1980	40	2020									$\longleftrightarrow$					

## 6. 長寿命化修繕計画による効果

長寿命化修繕計画を策定する41橋について、今後50年間の事業費を比較すると、従来の事後保全型が27.6億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が15.2億円となり、コスト削減効果は12.4億円となる。

また、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性・信頼性が確保される。



## 7. 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

### 1) 計画策定担当部署

普代村 建設水産課 TEL : 0194-35-2111

### 2) 意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

岩手大学 理工学部 大西 弘志 教授

岩手大学 理工学部 小山田 哲也 准教授

